

シグマ委員会幹事会(1/30) 議事録

日 時 : 44年1月30日(木) 1:00 ~ 6:00
出席者 : 百田、飯島、桂木、中島、西村、五十嵐、(オブザーバ、中原)
場所 : 東京本部

1 前回運営委員会の宿題

1) 数値データ利用規程について。

現在、所内手続を行っている段階である。

2) 人事の件。

動燃出向の人達(若林、川島、志村)は、ひきつづいて委員会に出席できるとのことなので、所属変更の手続を行う。

3) 園田氏の運営委員辞退について。

片瀬、神田両者のうちどちらを後任にするか、先方に問合せる。

2 44年度実行予算の討議

1) 計算依頼費について、42年度(610万)、43年度(736万)の実績を考慮して討議した。要求は下記の通り。

イ) 炉定数	: ENDF/Bの再評価	150	(万円)
	FP 炉定数の作成	100	
	炉定数の評価	0	
ロ) 核データ	: (n, r)の評価	70	
	COMFORD サブルーチンの作成	80	
	²³⁸ U(n, n')ELIESE, STEVE	150	
	RACY, STAF の整備		
	Carbon, MeV 中性子断面積	80	

ハ) 熱	化	:	干渉散乱を含めた D ₂ O の断面積	50
			ENDF-JNDC テープの作成	100
			$\sigma(E_0 - \mu)$, $\sigma(E_0)$, $\sigma_{tr}(E_0)$, $\mu(E_0)$ 等の計算	20
			中性子スペクトルの計算	50
			Doppler 共鳴断面積コードの作成	30

原案に対して説明、質疑応答があった。

- ENDF/B の再評価の対象となる核種は $1/3$ 、そのうち手を入れるのが $1/2$ 以下。反応によって違う。ファイル作成の段階では PNC の予算を使う。
- COMFORD を炉定数のデータ作成に使えるか？たとえば SCISRS を利用して input したらどうか。
- $^{238}\text{U}(n, n')$ に関連して ^{240}Pu , ^{242}Pu もやったらどうか。
- evaluation のすんだ $S(\alpha, \beta)$ は何か？ H_2O , D_2O , Be , BeO , グラファイト, ターフエニールである。
- 熱化 ENDF-JNDC のテープ作成は PNC に頼んだらどうか。
- $S(\alpha, \beta)$ の 1 case の計算時間は 20 ~ 30 分、高温だと 30 分になる。

検討の結果、次の通りになった。

			(万円)
炉	定	数	125
		:: ENDF/B の再評価	
		FP 炉定数の作成	55
核	デ	ータ	40
		:	
		(n, γ) の評価	
		COMFORD サブルーチン	60
		$^{238}\text{U}(n, n')$ およびコード整備	100
		Carbon, MeV 中性子断面積の評価	40
熱	化	:	30
		D ₂ O の散乱断面積 (干渉を含む)	
		JNDC テープの作成および $\sigma(E_0)$, $\sigma_{tr}(E_0)$ 等の計算	90
		中性子スペクトルの計算およびドップラ共鳴コードの作成	60
		計	600

2) 委員会運営費について。

42年度(243万)、43年度(165万)を参考にし、運賃、人件費の値上り等を考慮して300万円以下にした。これには研究会費用を含めてある。この結果44年度実行予算案は、運営費300万円、計算依頼費600～700万円で作成することになった。